

## 「株式会社 ANA Cargo」がスタートします

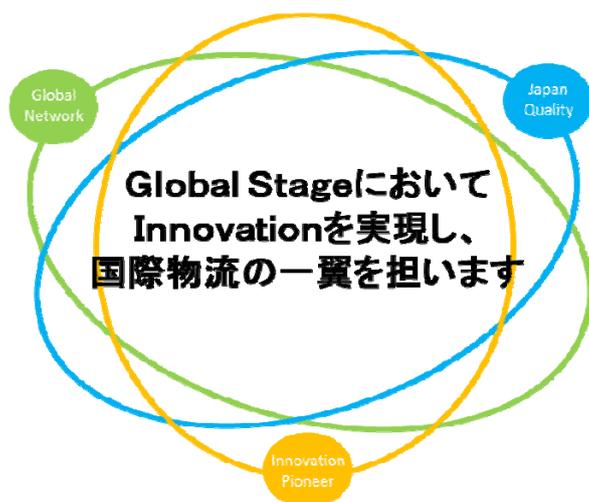
～ロゴタイプデザインも刷新、新たな ANA Cargo がいよいよ始動します～

ANAホールディングスは、2014 年 4 月 1 日より貨物事業会社「株式会社ANA Cargo（以下、ANA Cargo）」による営業をスタートし、お客様のニーズに迅速に対応できる体制を整え、貨物事業のさらなる拡大を図ってまいります。今後も、当社の貨物便ならびに旅客便ネットワークをあわせた我が国唯一のコンビネーションキャリアとして利便性を最大限高めるとともに、CS推進体制を強化し輸送品質の向上を図り、収益基盤を強化することでANAグループの経営ビジョンである『世界のリーディングエアライングループ』の実現の一翼を担ってまいります。

### 1. 新生「ANA Cargo」について

今後におけるANAグループ貨物事業のさらなる拡大に向け、事業基盤を一新し、これまでANA貨物事業室が主に担っていた企画・マーケティング・販売計画等と、ANAロジスティクスサービス㈱が担っていたエアラインセールス・上屋ハンドリング・ソリューション（フォワーディング/ロジスティクス）等の貨物事業を統合し、一体的に運営する新たな事業会社として2013年10月に設立、2014年4月より営業を開始致します。これにより、マーケティング機能や品質・お客様のサポート体制の強化など、貨物事業における様々なテーマに関し、スピード感を持って実現してまいります。

#### 【新貨物事業会社の目指す姿】



ANA Cargo は、今後目指す姿について、「Innovation Pioneer」「Global Network」「Japan Quality」の3つのキーワードを掲げ、取り組んでまいります。

#### 《Innovation Pioneer》

常に先駆者として革新的な発想で事業を行い、世界中のお客様に豊かな未来をお届けします。

#### 《Global Network》

フレイター&ANA グループの旅客機ネットワークを最大限に活かし、世界中のお客様からのニーズにお応えします。

#### 《Japan Quality》

品質面での安心感や信頼感を提供し、世界中のお客様から愛される存在になります。

## 2. ANA Cargo のロゴを刷新について

ANA Cargo のスタートを機に、これまでのサービス・商品ロゴを刷新し、ANA Cargo のサービスブランドを通じてより安心感を感じていただきたいとの思いから、字体を現行よりも太く、また丸みを帯びたデザインと致しました。

《ロゴの刷新》

【旧ロゴ】

ANA CARGO

【新ロゴ】

ANA Cargo

新しいロゴは、2014 年 4 月 1 日以降新規に導入するコンテナ等の機材や貨物専用機、各種キャンペーン商品、WEB サイト、パンフレット等に使用致します。

## 3. 会社概要/組織体制について

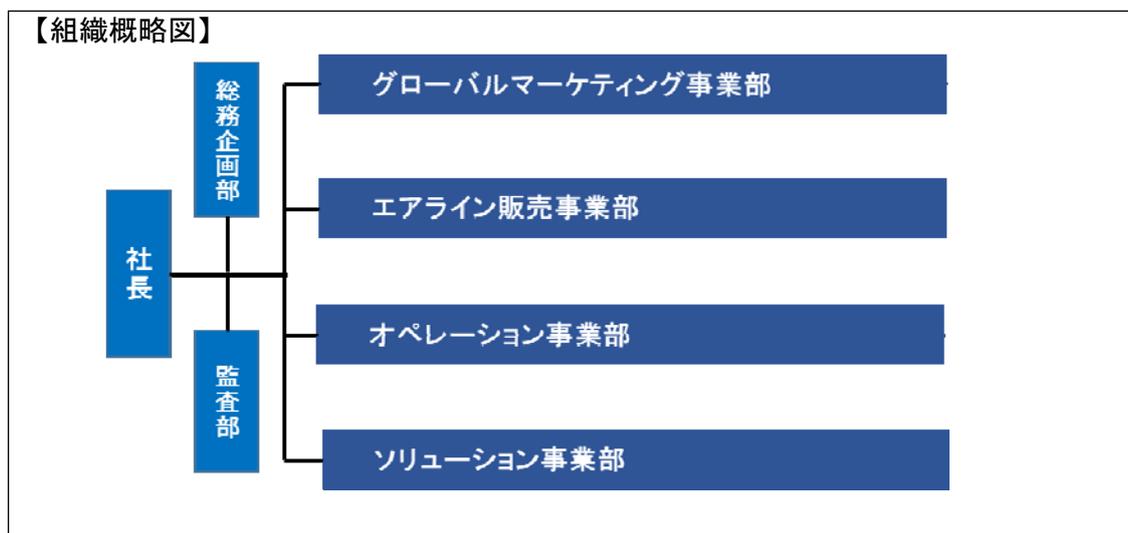
### (1) 会社概要

- ・会社名 株式会社 ANA Cargo
- ・代表者 代表取締役社長/岡田 晃（兼 ANA 貨物事業室長 常務取締役執行役員）
- ・営業開始日 2014 年 4 月 1 日
- ・株主 ANA ホールディングス(株)100%
- ・社員数 約 950 名
- ・本店所在地 東京都港区東新橋 1-5-2 汐留シティセンター

### (2) 組織体制

ANA Cargo は、4 事業部(グローバルマーケティング事業部・エアライン販売事業部・オペレーション事業部・ソリューション事業部)による組織体制を設置致しました。

【組織概略図】



## 各組織の役割

組織名	役割
グローバルマーケティング事業部	マーケティング全般、販売計画
エアライン販売事業部	日本国内における国内・国際貨物販売
オペレーション事業部	貨物上屋オペレーション、CS 推進
ソリューション事業部	フォワーディング、ロジスティクス

## (3) 役員体制

氏名	役職
おかだ あきら 岡田 晃	代表取締役社長 総括
かじやま のりあき 楮山 則昭	取締役 オペレーション事業部長
しまぎき きよし 嶋崎 聡	取締役 ソリューション事業部長
いしだ ようへい 石田 洋平	取締役 エアライン販売事業部長
とやま としあき 外山 俊明	取締役 グローバルマーケティング事業部長
ながみね とよゆき 長峯 豊之	取締役(非常勤)
たけうち とくじ 竹内 登久司	監査役(非常勤)

※役員人事については、今後開催予定の株主総会ならびに取締役会における承認を前提といたします。

以上